



(女子)
 ○第一位—バスケット・弓道
 ○第二位—陸上・軟庭・バド
 ミントン・水泳
 ○第三位—なぎなた

山梨県体育功労者受賞

第三十九回県体育祭り開会式の席上、昭和六十一年度山梨県体育功労者として、前都留市バスケットボール協会々長板倉忠千代氏、三吉体育振興会々長滝本 平氏の二名が、永年の体育スポーツの功績が認められ表彰されました。



ママ、遊んでから宿題するよ!

ある保育園の保育さんの言うことには、「四月ころ登園を決った園児も、もう慣れてしまつて晴々と毎朝登園するようになりまして」とのことでした。これは子どもの慣れといいますが、その子が保育園へ行って遊ぶことによつて社会性が育つてきたのです。この広報の届く七月の初めには子どもたちは夏休みに向かつて胸をふくらませていることでしょう。

夏休みを迎えるにあたって子どもの社会性をどう育てるかということを考えたいと思います。「宿題をしてから遊びなさい。」は昔も今も親のうるさく言うことでした。そしてこの事はあまり守られないことでもありました。子どもは学校から帰るとランドセルを放りだして暗くなるまで帰ります。少しも守られない言い付けでしたが実はそれでよかったのです。というのはそのような子に登校拒否はなかったのです。遊ぶことによつて社会性が育つたのです。この夏休みは「遊んでから宿題を

する。」休みにしたらどうでしょう。三歳以上になると家庭だけでは社会性は育ちませんから隣・近所と力を合わせて子どもが遊ぶ環境をつくりたいのです。夏休みに一日じゅうパソコンやファミコンをしていたり、テレビばかり見ているようでは社会性は育ちません。このごろの子どもは大人が手を貸さないと遊べない子が多いです。まず自分の家遊びの場に提供して遊ばせる。近所の同年齢の子どものいる家にもお願いして遊ばせてもらうようにします。そして第三の

場所としてこういう広場もあるよと教えてやるようにします。こうして子どもだけでかけっこをしたり、すもうをとったり、時にはけんかもしたりして遊ぶようになります。そしてまず遊ばせて時間が余つたら宿題をする位の考えです。子どものことならどんなことでも相談においで下さい。幼稚園児・保育園児・小学生・中学生・高校生のことならなんでも結構ですからぜひおいで下さい。

問合先

☎(43)11111内線2116

「教育相談室」

新着図書のご案内

6月に購入した図書は次のとおりです。皆様のご利用をお待ちしております。



- 一般図書●
 - IBMS Japan
 - ロバート・ソーベル
 - 雑種文化のアイデンティティ
 - 海老坂 武
 - 流行歌と映画でみる昭和時代
 - 遠藤憲昭
 - エリート冬の時代
 - 江坂 彰
 - ワープロ使いこなしテクニク
 - 広野 稔
 - 医者からもらった薬がわかる
 - 木村 繁
 - 建築探偵の冒険
 - 藤森照信
 - ステューデス・ダイアリー
 - 高橋文子
- 児童図書●
 - 行事でつくるみんなの輪
 - 家本芳郎
 - チロ天文台の星仲間たち
 - 藤井 旭
 - 植物名おもしろミニ知識
 - 清水 清
 - 母と子のたのしい草木ぞめ
 - 林 泣童
 - 色セロハンでつくるろう
 - 渡辺 叙
 - ともだちができた日
 - 木暮正夫
 - ぼくはひまご
 - 岩本敏男
 - アメリカで学んだ少女
 - 浜田けいこ
- 課題図書●
 - 第三十二回青少年読書感想文全国コンクール課題図書を購入しました。ご利用下さい。
 - (小学校低学年の部)
 - きいろいばけつ
 - やさしいたんぼ
 - はしれ・きたかぜ号
 - (小学校高学年の部)
 - まぼろしの4番バッター
 - 海のコウモリ
 - (中学校)
 - ヨーンじいちゃん
 - 運かなりローマ